

2026 年 8 月 4 日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
ROBO-HI 株式会社

CTC と ROBO-HI、50～200 トン級の超重量物搬送の自動化・省人化に向けて協業
大型製造現場を対象に、無人搬送車の導入に向けた共同提案を開始

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)と ROBO-HI 株式会社(代表取締役社長:谷口 恒、本社:東京都中央区、以下:ROBO-HI)は、重工、造船、鉄鋼、建設機械などの大型製造現場を対象に、超重量物向け無人搬送車を活用した搬送業務の自動化・省人化に向けた協業を開始します。

両社は、ROBO-HI が提供する 50～200 トン級の超重量物向け無人搬送車と、複数のロボットを一元管理する「ROBO-HI OS(ロボハイ オーエス)」を活用し、工場内搬送の効率化に向けた搬送経路や作業動線の策定や工場レイアウトの最適化、既存システムや工場設備との連携を支援します。ROBO-HI が培ってきた自動運転車両やロボットの技術と、CTC のシステム構築やクラウド活用の知見を組み合わせ、製造現場における省人化と生産性の向上に貢献します。

製造業では、人手不足への対応や生産性の向上に向けて、ロボットや無人搬送車を活用した自動化・省人化が進んでいます。一方、重工、造船、鉄鋼などの大型製造現場では、数十トンを超える製品や部品を扱うため、一般的な無人搬送車の導入が難しく、多くの搬送作業を人手に依存しています。また、搬送物の到着に合わせた作業者の待機や、到着後の次工程開始の遅延など、搬送と作業の連携不足による待ち時間の発生も課題となっています。

今回の協業では、お客様の工場への無人搬送車の導入にあたり、業務や工場環境を踏まえて搬送上の課題を整理し、搬送経路や作業動線の設計、工場レイアウトの最適化を支援します。また、搬送から次工程までを円滑につなぐために必要なシステム構成や既存システムとの連携方法を提案し、搬送物の滞留や作業者の待ち時間の削減につなげます。

CTC は、製造業のお客様との接点や、システム構築、クラウド活用などで培った知見を生かし、業務や設備、既存システムに関する要件を整理します。また、無人搬送車と生産管理システム、工場設備との連携に必要なシステム構築を提案します。

ROBO-HI は、20 年以上にわたる自動運転車両やロボットの開発・運用で培った知見を生かし、超重量物向け無人搬送車と、複数の無人搬送車やロボットの位置、稼働状況などを一元管理する「ROBO-HI OS」を提供します。また、搬送対象や工場環境に応じた車両の選定、搬送経路や作業動線の設計などを技術面から支援します。

今後両社は、重工、造船、鉄鋼、建設機械などの分野で既に進行している複数の導入検討案件について、検証と実装を進めます。また、各案件で得られた知見を生かしてロボットソリューションのラインアップや運用・保守体制を拡充し、幅広い製造現場への導入を推進します。

■超重量物向け無人搬送車と工場内での搬送イメージ



左:超重量物向け無人搬送車／右:大型製品・部品の自動搬送イメージ

■伊藤忠テクノソリューションズ株式会社について

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称:CTC)はお客様のパートナーとなる総合 IT サービス企業です。コンサルティングから設計、開発・構築、運用・保守サポートまでトータルに支援します。AI、セキュリティ、データ分析、クラウドなど、先進のテクノロジーを組み合わせ、お客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)や社会課題の解決に貢献します。

<https://www.ctc-g.co.jp/>

■ROBO-HI 株式会社について

「ロボを社会インフラにする」というビジョンのもと、創業以来培ってきた幅広いロボ技術・遠隔監視/制御技術を基に、世界中のロボが最大限の性能を発揮できる AOS(自律運用 OS)『ROBO-HI[®] OS(ロボハイ[®] オーエス)』をスマートシティ・スマートエアポート・スマートホスピタルへと全国展開しています。生活を豊かにするライフモビリティ『RakuRo[®](ラクロ[®])』、『DeliRo[®](デリロ[®])』、『PATORO[®](パトロ[®])』、空港や広い施設で活躍するインダストリアルモビリティ『RoboCar[®](ロボカー[®])』と、『ROBO-HI[®] OS』の連携によって省力していきます。

<https://www.robo-hi.jp/>

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

＜報道機関からのお問い合わせ先＞
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp

ROBO-HI 株式会社
営業本部

お問い合わせフォーム: https://www.robo-hi.jp/contact/other_contact